

**全国有力100社  
アンケート調査**

**「やや強気」と「強気」で71%占める**

**1月の鉄スクラップ相場動向**

弊紙実施の100社アンケート「1月の相場動向」の結果がまとまった。全体で見ると、「やや強気」が52%で最も多かった。「強気」も19%となり、強基調の回答は71%に達した。年末からの国内の値上がりの動きや、海外市況の上昇などが影響していると見られる。2番目に多かったのは「横ばい」で、27%となった。なお「やや弱気」は2%、「弱気」は0%で、弱基調の回答はごく少数にとどまった。

◆業種別～いずれも「やや強気」が半数以上。商社・シッパーは特に強基調の回答が多い結果に。

いずれの業種とも、「やや強気」が半数以上を占めてトップとなった。特に商社・シッパーは、「やや強気」が58%、「強気」が25%で、合わせて83%が強基調の回答。残り17%はすべて「横ばい」だった。

電炉メーカーは「やや強気」が50%、「強気」が25%と、強基調の回答が75%に達した。「横ばい」は19%、「やや弱気」は6%だった。

市中業者は、「やや強気」が52%でトップとなった。「強気」は17%で、両者を合わせた回答は69%と、他の業種に比べると強基調の回答が若干少ない結果となった。「横ばい」は30%、「やや弱気」は1%だった。

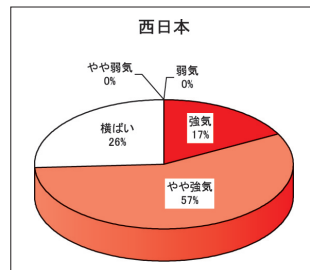
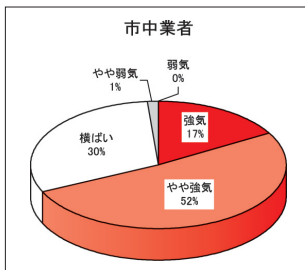
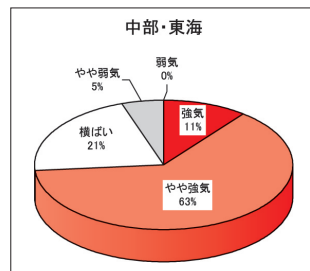
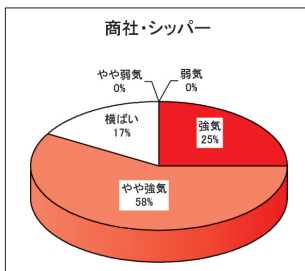
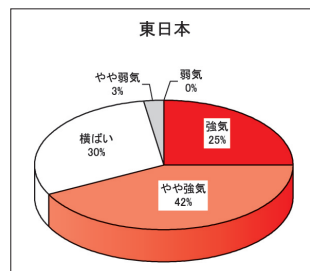
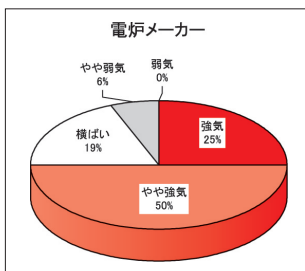
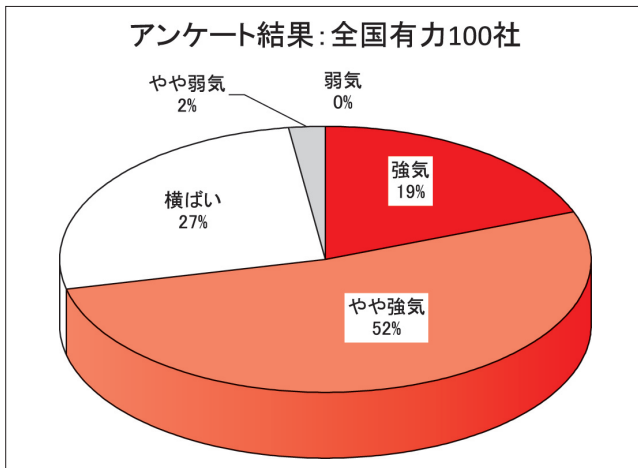
◆地域別～各地域とも「やや強気」「強気」が大多数。

地域別に見ても、「強気」と「やや強気」を合わせた強基調の回答が各地域とも67～74%を占め、残りほとんどが「横ばい」という結果になった。東日本は、他の地域より強基調の回答が若干少なかった。

<個別コメント(一部)>

▼円安を受け、スクラップ輸出成約価格が上がっていることにより、港を中心に上げ基調が続く見込み。▼輸出価格は、そろそろ天井と思われるが、全世界的に発生薄と寒波で物流が停滞し、底堅い相場が続くと思われる。▼鉄鉱石価格の暴騰、海外のスクラップ価格の上昇、円安による輸出価格スクラップの上昇、さら

に円安による燃料費、電力料金の上昇によるコストアップで、鉄鋼メーカーは製品価格の値上げを急ぐことになるだろう。



**Innovation for further growth**  
製鋼原料卸・計量証明事業

**株式会社 ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪府 淀川区 三国本町1丁目17-19  
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313  
ISO14001認証取得

野中工場 大阪市 淀川区 野中北通1-1  
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県 伊賀市 予野4938-120  
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602  
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県 伊賀市 予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】  
 ■回答方法: 1月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答  
 ■対象: 100社(業種別: メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別: 東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間: 12月26日～1月10日 ■回答率: 94.0%(東日本100.0%、中部・東海95.0%、西日本87.5%)